

令和4年3月16日  
(事務担当)  
伝統産業振興室 加藤  
TEL:076-225-1526 (内4489)

いしかわ生活工芸ミュージアム企画展

Botanical Gardens

取材のお願い

自然の中にある草花やそれらをモチーフにしたものを様々な工芸品で彩る企画展です。“庭”は身近な小さな自然。春めく庭に植物が開花し、きらめきを与える。工芸でどんな“庭”を創り上げていけるのか想像するのも楽しいですね。陶磁器や漆器や和紙など様々な工芸品が春を待ちかねています。それは自然界の鳥や花や虫が一斉に動き出し、開花して、私たち人間の目にも心にも彩(いろどり)を与えてくれるのにも似ています。コロナ禍の沈んだ気持ちを明るく、元気にしてくれる若手作家たちの作品を展示致します。“庭”の彩りが暮らしの中に広がって、少しだけ幸せな気持ちと楽しみを感じていただけますようにとの思いを込めて。

是非取材していただきますようお願い致します。

◇タイトル: Botanical Gardens

◇内容紹介: 自然の中にある草花やそれらをモチーフにした工芸品を集めてみました。陶磁器や漆器、和紙や金工、染色刺繍やガラスなど、春を待ちかねた若手作家たちの作品の数々をご紹介します。

◇出展者: 奥の麻衣子(木と漆)、勝亦秀彰(九谷焼)、岸田志穂(染色刺繍)、田圃佳代子(陶芸)  
遠見和之(和紙)、藤田和(漆とガラス)、百瀬玲亜(漆)、柳井千恵子(金工)

◇会期: 令和4年3月18日(金)～令和4年5月16日(月)※3月は毎週木曜日と4月21日(木)休館  
9:00～17:00(最終日は15:00終了)

◇会場: いしかわ生活工芸ミュージアム1Fギャラリー

◇入場: 無料

◇ワークショップ: 「能登仁行和紙 ー野集紙のハガキを漉してみようー」

花々を和紙に漉き込み、ハガキを3枚作ります。

日時 3月26日(土)、3月27日(日)10:00～15:00(所要時間30分) ※12:00～13:00休憩

料金 1,000円 講師 遠見和之(伝統工芸士) 対象 小学生以上

〈問い合わせ及び取材申し込み先〉

いしかわ生活工芸ミュージアム(石川県立伝統産業工芸館)

金沢市兼六町1-1 Tel.076-262-2020

<http://www.ishikawa-densankan.jp> 指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト

広報担当 E-mail: [info@ishikawa-densankan.jp](mailto:info@ishikawa-densankan.jp)

□企画展「Botanical Gardens」 出展作品フォト



令和4年3月16日

(事務担当)

伝統産業振興室 加藤

TEL:076-225-1526 (内4489)

いしかわ生活工芸ミュージアム企画展

茶の湯のてびき

工芸にふれるお茶時間

取材のお願い

石川の伝統工芸品によって、茶の湯の世界を解りやすく、より親しみやすい構成でお見せ致します。金沢の茶の湯は、加賀藩祖前田利家や二代利長が、千利休の薫陶を受けたことに始まり、その後千仙叟宗室が茶の湯奉行となって一層の隆盛を見ました。そして茶の湯という文化が茶道具や茶室のしつらえのみならず、それにふさわしい人の振る舞い・所作にまで及んで洗練されて生まれたのが「茶道」の始まりです。金沢では、現在も表千家、裏千家をはじめ、かつて加賀藩が関わった遠州流や宗和流などの茶道が盛んで、一般の人も簡単に味わえる場所や機会が多く設けられています。

これまで少し敷居が高いと思っていた方にも、茶道の楽しさと、奥深い茶道具の美の世界を感じていただけたらと思います。是非取材していただきますようお願い致します。

◇**タイトル**：茶の湯のてびき 工芸にふれるお茶時間

◇**内容紹介**：石川県内で活躍する陶芸、漆芸、竹工芸、表具などに携わる9名の作家による茶道具をご紹介します。また用途などについてパネル解説します。1階ではその他の作家による抹茶碗や袱紗なども販売します。

◇**出展者**：泉喜仙（大樋焼）、磯慶太郎（表具）、清瀬明人（金沢漆器）、清瀬一光（金沢漆器）  
坂井美紀（陶芸）、田端和樹夫（珠洲焼）、中嶋武仁（山中漆器）、能瀬萌春（九谷焼）  
本江和直斎（竹工芸）

◇**会期**：令和4年3月18日(金)～令和4年5月16日(月)※3月は毎週木曜日と4月21日(木)休館  
9:00～17:00（最終日は15:00終了）

◇**会場**：いしかわ生活工芸ミュージアム2F第4展示室

◇**入場**：有料 大人（18歳以上260円、65歳以上210円）小人（17歳以下100円）未就学児無料

◇**ワークショップ**：「お茶席で使う“菊桜”の練香づくり」

香木と漢方薫材料を練り合わせ、桜の季節に茶席で使う“菊桜”の練香（薫物）を作ります。

日時 令和4年4月3日（日）10:00～、14:00～（所要時間2時間）

料金 5,000円 講師 香司 友代香 対象 小学生以上 定員 各回4名

「竹細工で茶杓づくり」

あらかじめ、かい先を曲げた竹を用意し、切り出しナイフを用いて茶の湯に使う茶杓を削り、磨いて、仕上げます。（長さ約18cm～19cm）

日時 令和4年4月16日（土）9:30～12:30、13:30～16:30（所要時間2時間半～3時間）

料金 5,000円 講師 本江和直斎 対象 高校生以上 定員 午前・午後各5名

※予約はいしかわ生活工芸ミュージアム(TEL076-262-2020)まで。当日も空きがあればOK。

〈問い合わせ及び取材申し込み先〉

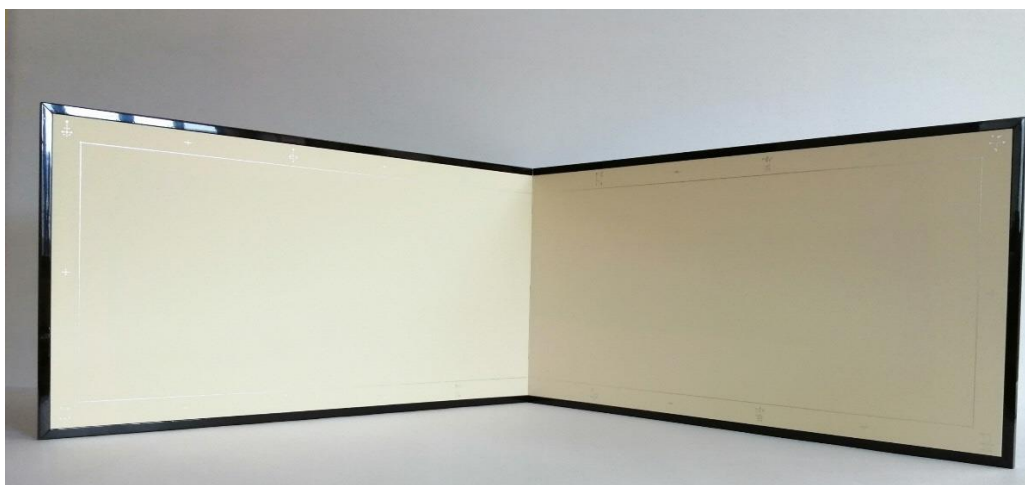
いしかわ生活工芸ミュージアム（石川県立伝統産業工芸館）

金沢市兼六町 1-1 TEL076-262-2020

<http://www.ishikawa-densankan.jp> 指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト

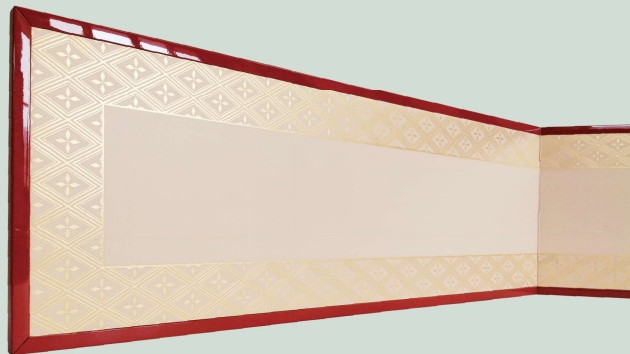
広報担当 E-mail : [info@ishikawa-densankan.jp](mailto:info@ishikawa-densankan.jp)

□企画展「茶の湯のてびき 工芸にふれるお茶時間」出展作品フォト





茶の湯のてびき



お茶時間  
ふり  
工芸に

2022.05.16<sup>日</sup>

Botanical Gardens  
ホ・ア・カイルガーデンズ



2022.03.18<sup>日</sup>



# 工芸にふれるお茶時間 茶の湯のてびき

茶会では茶碗をはじめ、香合、屏風、釜など様々な工芸品が使われ、それに相応しい所作までもが求められることから、「茶の湯」は日本の総合文化とも称されます。長い歴史の中で茶の湯の発展は工芸と共にあったと言って過言ではありません。この度の企画展では、石川県内で活躍する陶芸、漆芸、竹芸、表具などに携わる作家9名による茶道用具をご紹介します。1階では工芸作家による抹茶碗や袱紗なども販売します。難しいと思いがちな茶の湯の世界をわかりやすく、より親しみやすい構成でお見せします。奥深い茶道具の魅力をお楽しみください。

出展者：泉喜仙(大焼焼)、磯慶太郎(表具)、清瀬明人(金沢漆器)、清瀬一光(金沢漆器)、坂井美紀(陶芸)、田端和樹夫(珠洲焼)、中嶋武仁(山中漆器)、能瀬萌春(九谷焼)、本江和直斎(竹芸)

会場 2F第4展示室(有料ゾーン) 時間 9:00~17:00(最終日のみ15時まで)  
 期間 2022年3月18日(金)~5月16日(月)

**WS day** — お茶席で使う「菊桜」の練香づくり —  
 香木と漢方薬材を練り合わせ、桜の季節に茶席で使う「菊桜」の練香(薫物)を作ります。  
 日時 4月3日(日) 10:00~、14:00~ (所要時間2時間)  
 参加費 5,000円 講師 香司友代香 対象 小学生以上 定員 各回4名

**WS day** — 竹芸で茶杓づくり —  
 あらかじめ、かい先を曲げた竹を切り出しナイフで削り、磨いて茶杓を作ります。  
 日時 4月16日(土) 9:30~、13:30~ (所要時間3時間)  
 参加費 5,000円 講師 本江和直斎 対象 大人 定員 各回5名

予約は、いしかわ生活工芸ミュージアム(076-262-2020)まで。当日も空きがあれば飛び入り参加大歓迎!

## 体験 PROGRAM

いつでも体験出来ます

※都合により中止となる場合がございます。詳細についてはホームページでご確認ください。

**水引ぼち袋**  
  
 (体験料 / ¥500+入館料)

**繻細工**  
  
 (体験料 / ¥500+入館料)

**組子のコースター**  
  
 (体験料 / ¥1,000+入館料)

**大鼓の題材で作る カスタネット**  
  
 (体験料 / ¥600+入館料)

【受付時間】  
 ①9:00~11:00 ②13:30~16:00  
 【所要時間】  
 いずれも約20分程度  
 ※5人以上で体験希望の場合は3日前までに電話予約をお願いします。TEL:076-262-2020

## 次回企画展

5/20(金)~7/18(月)  
 きもちとかたち 竹のある暮らし

# Botanical Gardens ボタニカルガーデンズ

自然の中にある草花やそれらをモチーフにしたものを様々な工芸で彩ります。春めく庭に植物が開花しきらめきを与える。それと同じように、陶磁器や漆器、和紙や金工、染色刺繍、ガラスなどで創った様々な工芸品が春の到来を待ちかねています。加えて、少し背伸びをしたたいこの季節にアートな作品も顔をのぞかせています。それぞれの分野で活躍が期待される若い作家たちの個性に溢れた作品をお楽しみください。ご来館の皆様、春の庭から素敵な贈り物をお届け出来れば幸いです。

出展者：奥の麻衣子(木と漆)、勝亦秀彰(九谷焼)、岸田志穂(染色刺繍)、田園佳代子(陶芸)、遠見和之(和紙)、藤田和(ガラスと漆)、百瀬玲亜(漆)、柳井千恵子(金工)

会場 1Fギャラリー(無料ゾーン) 時間 9:00~17:00(最終日のみ15時まで)  
 期間 2022年3月18日(金)~5月16日(月)

**WS day** 能登仁行和紙 — 野集紙のハガキを漉いてみよう —  
 花々を和紙に漉き込み、ハガキを3枚作ります。  
 日時 3月26日(土)、3月27日(日) 10:00~15:00(所要時間30分) ※12:00~13:00は休憩  
 参加費 1,000円 講師 遠見和之 対象 小学生以上

予約は、いしかわ生活工芸ミュージアム(076-262-2020)まで。当日も空きがあれば飛び入り参加大歓迎!

## 伝統工芸士、職人による実演・体験の日程

★マークは体験あります。

3月	5日(土) 金沢仏壇	4月	2日(土) 九谷焼	5月	1日(日) 加賀友禅
	6日(日) 金沢仏壇		3日(日) 九谷焼		3日(火祝) 金沢箔 ★
	12日(土) 山中漆器		9日(土) 加賀繻		4日(水祝) 金沢箔 ★
	13日(日) 山中漆器		10日(日) 加賀繻		5日(木祝) 金沢箔 ★
	19日(土) 七尾和久く★		16日(土) 牛首紬		7日(土) 和紙川北★
	20日(日) 竹細工 ★		17日(日) 牛首紬		8日(日) 和紙川北★
	21日(月祝) 竹細工 ★		23日(土) 檜細工 ★		14日(土) 山中漆器
26日(土) 和紙仁行★	24日(日) 檜細工 ★	15日(日) 山中漆器			
27日(日) 和紙仁行★	29日(金祝) 加賀友禅	21日(土) 加賀獅子頭			
	30日(土) 加賀友禅	22日(日) 加賀獅子頭			
		28日(土) 金沢漆器			
		29日(日) 金沢漆器			

【実演時間】午前10時から午後3時まで(正午から午後1時までは休憩) 【実演場所】1階エントランスホール ※日程は変更となる場合がございます。※詳細はいしかわ生活工芸ミュージアムまでお問い合わせ下さい。

## 開館時間

午前9時~午後5時 (入館は午後4時45分まで)

## 休館日

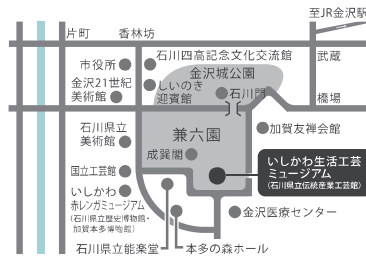
4月~11月 毎月第3木曜日  
 12月~3月 毎週木曜日および年末・年始(12/31~1/3)(祝日の木曜日は除く)

## 入館料

1階:無料		
2階:有料	個人	団体(30名以上)
大人 18才以上	260円	210円
大人 65才以上	210円	210円
小人 17才以下	100円	80円

## 交通案内

- バス** JR金沢駅より北鉄バス小立野方面行きに乗車約15分。出羽町で下車。徒歩1分。
- タクシー** JR金沢駅から約15分。
- 車** 北陸自動車道金沢東または金沢西インターから30分。駐車場有(無料)



# いしかわ生活工芸ミュージアム

石川県立伝統産業工芸館 ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF TRADITIONAL ARTS AND CRAFTS

金沢市兼六町1番1号(兼六園小立野入口隣り) Tel.076-262-2020 Fax.076-262-8690



HP サイト

http://www.ishikawa-densankan.jp



HP English サイト

http://www.ishikawa-densankan.jp/english



@densankan



いしかわ生活工芸ミュージアム